



ID: 1387

科目名	韓国語資格指導Ⅱ【26年度生用】			コード			
英語表記	Korean For the test Korean Proficient Test Ⅱ						
担当教員名	李 文相			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期		単位数		
授業形態	演習	授業形式			履修形態		
授業概要							
韓国語Ⅰ・Ⅱの履修者、もしくは同等の実力者を対象とし、韓国社会に通用する実践的な韓国語の習得を目指す。韓国語学習の成果として資格試験(「韓国語能力試験」、「ハングル能力テスト」)に対応した授業を行う。							
到達目標							
韓国人の考え方や文化について理解を深め、韓国語能力試験高級合格を目指す。							
授業計画							
第1回	夏期休暇を話題に 会話の練習・ヒアリング						
第2回	自己紹介の応用 会話と練習問題、変則活用・模擬テスト						
第3回	曜日・日付・時間 会話の練習問題と変則活用						
第4回	" 会話の練習とヒアリング・模擬テスト						
第5回	旅館・ホテルで 会話の練習とヒアリング						
第6回	郵便局・銀行で 会話の練習とヒアリング・模擬テスト						
第7回	喫茶店・食堂で 会話の練習とヒアリング						
第8回	資格試験対策 資格試験対策模擬テスト						
第9回	乗り物の利用時 会話の練習とヒアリング						
第10回	美容院・理髪店で 会話の練習とヒアリング・模擬テスト						
第11回	資格試験対策 資格試験対策模擬テスト						
第12回	受身と使役(1) 会話の練習とヒアリング						
第13回	受身と使役(2) ヒアリング・模擬テスト						
第14回	資格試験対策 資格試験対策模擬テスト						
第15回	総括・まとめ 資格試験対策模擬テスト、質問に応じる。						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
毎授業時の小テストおよびレポート提出、授業態度・発音・表現力、出席率を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			50	10	40		
授業外学習			テキスト、教材				
授業時に行う模擬テストに対応できるように準備しましょう。			『韓国語能力試験 TOPIK(Test of Proficiency in Korean)』(三修社)				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業時に提示する。			韓国語能力試験合格を目指しましょう				
キーワード							
韓国語能力試験、ヒアリング、韓国文化、日常会話、模擬試験							